



石岡市議会議員

櫻井 茂

活動報告

令和元年（2019年）
6月1日発行 第16号

■発行/櫻井しげる後援会 ■住所/315-0013 茨城県石岡市府中3-11-28
 ■電話/自宅 0299-22-3881 ■FAX/0299-22-3881 ■携帯 080-3150-8451
 ■WEB <http://www.sakurai.click/> ■E-Mail sakurai@sakurai.click
 ■Facebook <https://www.facebook.com/shige.sakurai.3> **討議資料**

4月21日の石岡市議会議員選挙におきまして、2期目の当選を果たしました。厳しい選挙戦となりましたが、皆様のご支援に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

選挙は得票数を前回から大きく減らす結果となり、ご心配をおかけした点につきましては、私の不徳の致すところであり、お詫び申し上げます。結果に対する厳しいご意見や助言を真摯に受け止め、活動の見直しを図ってまいります所存です。幸い、議員としての権利をいただきましたので、これまで以上に皆様との交流・意見交換に努める所存ですので、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

一・石岡市議会議員一般選挙

(1) 選挙戦について

石岡市議会議員一般選挙が4月14日に告示され、21日に投票されました。今回の選挙は、議員定数22名に対して25名が立候補した少数激戦の選挙となりました。

立候補者がその政策や自らをアピールする「選挙公報」に他の候補が石岡市議にふさわしくない点を指摘し、自らに投票を促す記載があり、驚いた市民も多数おられたと思います。記事事項の真偽のほどは別にして、こんな選挙運動もありなのかと驚いた次第です。

選挙戦中盤では、参議院議員の山東昭子先生が応援に駆けつけてくれました。

(2) 当選

開票結果が選挙管理委員会から発表されるたびに一喜一憂していましたが、最後の最後に、かろうじて当選が決まりました。一票の重さを実感した選挙であり、選挙結果を受けて反省すべき点を日々検証しているところでもあります。

ご支援をいただいた皆様には感謝申し上げますとともに、ご心配をおかけした点を深くお詫びいたします。今後は、票を入れていただくという点も意識した議員活動を行っていく所存です。どうぞご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

投票日の翌朝、当選証書付与式があり、選挙管理委員長から当選証書を授与されました。



二・令和元年第1回臨時議会

(1) 選挙で正副議長が決定

石岡市議会議員選挙で当選した議員22名で構成する初めての議会を5月15日に開催しました。新議会が最初に行うのは、議長選挙となります。平成26年3月に制定した石岡市議会基本条例規定により、議長選挙は立候補制を採用しています。立候補を希望する議員は、休憩中に所信を表明し議長職への意欲を明らかにします。

議長選に立候補したのは、池田正文議員（5期）と山本進議員（4期）。それぞれに所信を表明した後、投票が行われ池田議員14票、山本議員7票、小松議員1票となり、池田議長が誕生しました。続いて副議長選挙も同様の手続きで行われ、立候補したのは菱沼和幸議員（5期）と関口忠男議員（4期）。投票の結果、菱沼議員13票、関口議員6票、小松議員1票、無効票1票により、菱沼議員が副議長に就任しました。

(2) 常任委員会の所屬が決定

石岡市議会委員会条例の規定により、議員は必ず一つの常任委員会に所属することになります。常任委員会の配属は表のとおりです。◎は委員長、○は副委員長です。

私は総務委員会所属となり、前回同様に副委員長に推されました。任期は2年間です。一部事務組合の所屬は霞台厚生施設組合で任期は4年間。国民健康保険運営協議会委員にも再任され、引続き県の理事を務めることとなります。

常任委員会	
総務	寛樹 大田 和茂 田川 泰道 谷村 上泰 関口 忠男 桜井 茂 村野 孝男 徳増 千尋
	◎ 関口 忠男 ○ 田川 泰道 ○ 谷村 上泰 ○ 大田 和茂 ○ 桜井 茂
教育福祉環境	人茜 美行 正幸 文 康 由孝 豊和 鈴木 造村 松野 田 勝村 小池 新玉 勝村 小池
	◎ 田川 泰道 ○ 大田 和茂 ○ 関口 忠男 ○ 桜井 茂
経済建設消防	夫一 卓雄 進要 保孝 野本 行 村井 幸孝 飯川 石岡 岡山 高鈴
	◎ 飯川 石岡 ○ 岡山 高鈴 ○ 村井 幸孝 ○ 保孝 野本 行

④「ごみの分別収集について」

2021年4月に震台厚生施設組合が建設している新ごみ処理場が本格稼働となります。ごみの分別・収集方法は、施設の機能を十分に活かし、コスト削減を図りつつ、住民の理解と協力を得る必要性が有ります。

(1) 分別・収集方法について、どのように検討していくのか伺います。

生活環境部長答弁要旨

構成3市1町による「ごみ処理広域化調整会議」において新ごみ処理場に搬入するごみの分別種類、収集方法を検討している。これとは別に市単独で減量化・資源化する種別も費用対効果や安全性も精査し、検討している。再質問 ごみの減量化が進むものと期待しますが、分別が多様化する。あるいは、収集までの期間が長くなると市民の負担も増えます。市民の意見をどのように聞くのか伺います。

生活環境部長答弁要旨

住民代表や地区住民で構成する「石岡市廃棄物減量等推進協議会」の中で、委員の皆様から意見を伺う。また、広く市民の意見を聞くため、パブリックコメントを実施する。

再質問 ごみの減量化と資源化を推進する石岡市一般廃棄物処理基本計画の策定期間を伺います。

生活環境部長答弁要旨

構成3市1町、全てが2020年度中に計画を策定します。

(2) 新たな分別・収集方法をどのように市民に周知していくのか伺います。

生活環境部長答弁要旨

市民への周知方法は、広報紙、ホームページ、出前講座や地域への説明会等、幅広く周知します。ごみカレンダーを作成し各戸に配布します。

提言

「ごみの分別が今とは変わるものと思いませんので、周知は丁寧な広報活動をしていただき、混乱のないようにお願いします。」

四. 新年度予算案否決で暫定予算に

3月に開催された第1回定例議会で、平成31年度石岡市一般会計予算案が、賛成少数で否決となりました。市は、4月～6月の3か月分の暫定予算を編成し、必要最低限の行政を行っています。

(1) 予算特別委員会で予算案否決

新年度予算は、全議員で構成する予算特別委員会を組織し4日間に亘り審査を行いました。この予算特別委員会において多くの議員から問題点を指摘された事業は下記の4事業です。

①「旭台会館駐車場用地購入」 ②「子どもの森整備推進事業」 ③中学入学時の「制服購入費補助金」 ④「柏原サッカー場の人工芝化工事」

いずれの事業も、市長以下執行部の議会に対する説明不足と計画性の無さを質問に立った議員から指摘され、賛成少数で平成31年度石岡市一般会計予算案は否決（賛成1・反対19）されました。

(2) 修正案を提案するも賛成少数で否決

私は、平成4年度石岡市一般会計予算案否決を、財政課職員として経験しています。当時も暫定予算を急ぎ編成しましたが、市民サービスが低下した経験値から、何としても当初予算案否決だけは避けたいと考え、予算特別委員会で問題となった事業予算を減額あるいは削除した修正案を作成し、議会最終日に提案しました。

結果は、賛成少数（賛成6・反対15）で修正案否決。原案も賛成少数で否決となりました。

(3) 令和元年度一般会計予算案について

暫定予算は、法的に支払いが必要な義務的経費（給与や負担金等）を中心に編成されます。

そのため、任意の道路工事等は予算化されず、本予算成立まで工事を行うことができません。

6月議会で令和元年度予算案が可決されないと市民生活に大きな影響が出るようになります。

五. 市長に対する問責決議案

市長が病氣療養欠席席の中、議案全ての採決が終了したタイミングで、菱沼和幸議員（公明党）が動議と叫び、今泉文彦市長の問責決議に係る動議を賛成議員11名の署名をもって提出しました。提出要件を備えていることから直ちに、議日程に加え審議となりました。

(1) 問責決議案の提案理由

問責決議案の文書が配布され、提案理由の説明が決議文案の朗読という形で行われました。予算否決の理由となった各事業の説明不足等を指摘し、「断腸の思いで新年度予算案を否決し、その提案者である市長の議会軽視、市民不在の政治姿勢、政策調整能力、行政経営能力の欠如を厳しく糾弾し、強く責任を問う」というものです。

(2) 問責決議案文の間違いを指摘

提案理由の説明に次いで、質疑に入りました。新年度予算で問題点を指摘された統合保育所の候補地決定権は市あるいは議会に有ります。

決議案文には、諮問機関である子ども・子育て会議に、候補地の決定権があると誤解させる記載があったため、提案者に質問を行いました。

間違いのある問責決議文を自ら可決することは、議会の権威を汚すことになるの思いから質問したものです。

提案者の答弁は、「子ども子育て会議で検討した」「この文案で行く」との答弁でした。

質疑を終えての採決は、残念ながら賛成多数で市長に対する問責決議案は可決となりました。



問責決議案に対する質疑（市議会HP引用）

三、第1回定例会で行った一般質問

(1) x R技術利用による史跡の活用について

x R II クロスリアリティは、VR (仮想世界)、AR (現実世界にデジタル情報を付加)、MR (現実世界に仮想世界を実現) の総称です。ポケモンGO が代表的な例ですが、スマートフォン等で、これら技術を利用した史跡の活用を伺います。

(1) x R 技術についてその特徴をどのようにとらえているか伺います。

教育部長答弁要旨 拡張現実や仮想現実を体験できるクロスリアリティ技術は、埋蔵文化財の往時の姿を可視化できる効果的な技術と認識している。(2) 常陸国府跡をARにより復元する取り組みについて伺います。

教育部長答弁要旨 調査が終了しており、可視化作業に取り組みやすい状況である。先進地に職員を派遣し調査しており、ARを利用した復元に向け取り組みを進める。

(3) 今後のx R技術の活用について伺います。

教育部長答弁要旨 ふるさと学習の一環として往時の文化財の様子を拡張現実や仮想現実世界で視覚的に体験できれば、子供達の感動刺激が、ふるさと愛の醸成につながるものと認識している。

再質問 市長はARを体験しているが、x R技術を取り入れる考えを伺います。

市長答弁要旨 多賀城址と京都の東寺でARを体験した。石岡市には国レベルの遺跡が地下に眠っており、クロスリアリティ技術を活用し目のあたりに見えたなら素晴らしいということと同感です。国衙以外の調査が不十分であり、使用は拙速にならないよう正確性に注意し活用したい。

提言 茨城空港も近く中国語での表現や説明文を音声で流すなども検討していただき、このチャンスを活かすにつなげていただきたい。

(2) 狹隘道路の整備について

市内には多くの狹隘道路(狭い道)があります。車1台分の車幅の道路では、子供たちと保護者が、危険と隣り合わせで登校登園しています。

(1) 狹隘道路整備に関する事業内容を伺います。

都市建設部長答弁要旨 狹隘道路整備事業は、幅員4 m未満の道路に面して建築行為がありセットバックが発生した場合に補助を行い、過去3年の実績は23件。狹隘道路待避所整備事業は、幅員4 m未満の一般市道において、一部区域に待避所を整備し、利用者の安全確保と利便性向上を図る事業を行い、過去3年の実績は5か所。

再質問 事業が思うように進まない理由をどのようにとらえているのか伺います。

都市建設部長答弁要旨 狹隘道路整備事業は、各年度10件程度で推移している。理由として当事業を利用するか否かは土地所有者に委ねられていること。また事業を活用しないセットバックが進んでいること。待避所整備事業は、土地所有者からの用地提供の協力が得られない事や土地の境界問題が主な要因となっている。

提言 補助に関し広報が十分で無いと思われ、ガイドブックやQ & Aを作成し、区長会などに説明する努力が必要だと思えます。

(2) 整備基準の見直しについて伺います。

都市建設部長答弁要旨 狹隘道路整備事業は建築確認が伴うため難しいが、待避所整備事業については、通学路や危険箇所については基準と異なる場合も対応しているところから、現場状況に合わせた整備も検討し取り組みたいと考えている。

提言 片側が住宅で片側が雑種地等で空いているところもあります。整備基準の運用を緩やかにしている現状を丁寧に説明し、事業が進捗し住宅地の道路が走りやすくなる様にして下さい。

(3) 高齢者スポーツの支援について

高齢者でスポーツを楽しんでおられる方は、元気に過ごし、家族や介護保険のお世話にならない様に、最後はピンピンコロリで人生を終えたいと考えておられる方も沢山おられるようです。

(1) 高齢者スポーツの現状を伺います。

教育部長答弁要旨 生涯スポーツの推進を図るため、年齢を問わず各種スポーツ教室や大会を開催している。高齢者層が多いのは、ターゲットバードゴルフ、グラウンドゴルフ、スポーツ吹矢、ウォーキング、ゲートボール等。

※ほかに保健福祉部長、都市建設部長、財務部長が管理施設の利用状況を答弁。

再質問 高齢の方がスポーツを行う意味と効果をどのように考えているか伺います。

保健福祉部長答弁要旨 スポーツをすることで、多くの人とふれあい、充実した日を送り、生き甲斐づくり、地域コミュニティの形成、介護予防や健康増進につながるものと考えている。

(2) 施設の維持管理、休憩所やトイレ等の設備についてどのような配慮支援をしているか伺います。

教育部長答弁要旨 運動公園等のトイレについて計画的に洋式化を図っている。

保健福祉部長答弁要旨 洋式トイレの要望が出ており、設置に向けて考えていきたい。

財務部長答弁要旨 利用者に施設の維持管理をお願いしており、利用者と連携協力をしていく。

都市建設部長答弁要旨 公園の使用許可を出して一般の利用者と同様に利用していただいている。

再質問 4人の部長が答弁しており、窓口の一本化についての考えを伺います。

市長答弁要旨 今後検討する。
提言 利用者要望は、丁寧に対応してください。衛生的な施設づくりにも目線を入れてください。

六. 市民の皆さんとの交流会

(1) グラウンドゴルフに挑戦しました

5月初旬、トイレの修繕要望のお手伝いをした縁もあり、旧大増小学校校庭で、地域の方々とグラウンドゴルフを一緒にプレーしました。

イメージとは違い、草の生え具合や窪み等で球の行方が左右される上、最後にホールポスト内に球を入れる力加減が微妙で、苦戦の連続でしたが、爽やかな汗をかきました。

プレーされる方々の、健康の秘訣は、運動・笑顔・会話・休息を実感させていただきました。



七. 市議選結果に異議申し出

(1) 5月21日、茨城新聞朝刊の掲載記事

石岡市選管は20日、4月の同市議選で、次点で落選した大槻勝男氏が、当選した桜井茂氏の当選無効を求めて提出した異議申し出を受理したと発表した。市選管は、申し出を受け付けた20日から30日以内に裁決する方針。市選管によると、大槻氏は無効票399票の中に大槻氏の有効票があるのではないかと主張している。

(2) 異議の可能性は？

正直驚きました。他市議選の例では、異議申し出によって、1票差が逆転した例があります。

しかし選管職員十数名に加え、各候補者の立会人も票を点検確認しています。私と大槻氏の票差は23票あり、無効票399票の大半は白票です。残り僅かな無効票から「大槻」と書かれた有効票が24票も見つかる可能性は、ほぼゼロだと思います。

八. 令和元年第2回定例会

(1) 議会を傍聴しませんか

令和元年第2回定例会は6月4日に開会します。新庁舎が完成し議場も新しくなりました。傍聴席から質問者である議員の表情が見えるように、大型モニターが設置されています。是非、議会傍聴席から、議員と市長のやり取りを見ていただきたいと思います。

いずれの会議も午前10時開始となります。議会設備が最新機器となり、インターネット環境でスマートフォンやタブレット、パソコンを利用し本会議の生中継、さらには会議1週間後を目安に録画を見ることが出来ます。

本会議、一般質問、議案質疑、予算特別委員会 は映像で確認できますので、是非ご利用ください。

(2) 令和元年度予算案の審査について

3月定例会で、新年度予算が否決されたため、6月定例会に令和元年度一般会計予算案が市長から提案されます。これにより、全議員で構成する予算特別委員会が組織され、3月に続き再び予算審議が行われます。

九. 質問コーナー (随時受付中)

(1) 市長は大丈夫？

3月定例会途中から体調不良を理由に療養休暇に入った今泉市長ですが、順調に回復し、市議選後に公務に復帰。リンリンタウン構想提案者だけあり、休日は自転車で元気に走り回っています。

(2) 市役所の駐車場はいつ完成するの？

3月中旬完成予定の工事は、利用者の安全と利便性優先を再検討したことで遅れていました。完成は庁舎前駐車場舗装工事を5月中旬に、進入路については6月中旬完成予定となっています。

十. 大学の同窓生は笑点の司会者

石岡第一高等学校を卒業し、昭和53年4月、東海大学文学部に進学しました。

大学では日本史を専攻。同じクラスに田ノ下君という静岡出身の小柄な同窓生がおり、落語研究会に所属していました。大学2年の



時、私も応援に駆け付けた大学対抗落語選手権で、「饅頭こわい」を披露し見事に優勝。その同窓生は優勝から36年後、日曜夕方のテレビ番組、笑点の司会者に就任しました。春風亭昇太郎師匠です。

3月30日「小遊三・昇太二人会」が石岡市民会館で開催されたのを機に、卒業以来37年ぶりに再会し、昔話で盛り上がりました。

今回、石岡市の名産品を売り込むチャンスと考え、日本酒とイチゴを差し入れたところ、強面の小遊三師匠も満足していただけた様子でした。ちなみに昇太郎師匠、テレビで笑いを取っている通り、結婚する気は全く無いようです。

令和元年第2回定例会日程

月 日	曜	会議内容
6月4日	火	開会
5日～9日		休会
6月10日	月	一般質問
6月11日	火	一般質問
6月12日	水	一般質問
6月13日	木	議案質疑
6月14日	金	予算特別委員会
15日・16日		休会
6月17日	月	予算特別委員会
6月18日	火	予算特別委員会
3日19日	水	予算特別委員会総括
6月20日	木	教育福祉環境委員会
6月21日	金	総務委員会
22日・23日		休会
6月24日	月	経済建設消防委員会
6月25日	火	議会運営委員会
6月26日	水	採決・閉会